供会員)およびお子さんを預 現在、お子さんを預かる方(提 ポートしようという目的で、 がスタートしました。間市ファミリーサポート事業 しています。 けたい方(利用会員)を募集 ターでは、地域で子育てをサ 平成22年4月1日から、 ファミリーサポートセン 笠

の生越教授をお迎えして「子研修では、茨城大学教育学部 だいています。 修をなるべく多く受けていた の方には、子育てに関する研 預かりするために、提供会員 6月11日の岩間公民館での また、お子さんを安全にお

育てにおける地域ネットワー ^の大切さ」について44名が



岩間公民館での研修会



救急隊員から緊急時の 対処法の指導を受ける参加者

かった。」など多くの感想を 学びました。参加者からは、 力体制が重要であることがわ 地域での子育てに対する協

施しており、この研修が終了 会員の方にサービスを提供し いただきました。 随時募集しています。 ていただくことになります。 しますと仮登録となり、 現在は、2回目の研修を実 提供会員・利用会員の方を 利用

気軽にお問い合わせください。 ご不明の点については、お

(特定健診)を受けましょう

シンドローム(内臓脂肪症候群) 健診)・特定保健指導の実施を に着目した特定健康診査(特定 未満の方を対象にメタボリック 保険者へ義務付けました。 めをかけるため、40歳以上75歳 病予備群の増加に少しでも歯止 国は、 糖尿病などの生活習慣

るリスク等に応じて、生活習慣 身の健康状態、また生活習慣病 ことができます。 リックシンドローム解消のため に関する情報の提供やメタボ 結果により、基準以上に該当す 発症のリスクの高い数値を確認 やメタボリックシンドロームの のアドバイス等の支援を受ける することができます。この健診 健診を活用することで、ご自

者の方で平成22年度中に40歳以 査」(特定健診)を受けましょう。 上75歳未満の方は「特定健康診 笠間市国民健康保険の被保険

)市で助成・実施する健診(人間)特定健康診査の [受診券] と ご覧ください。 負担金〕を持参ください。日 程・会場は、[笠間市保健カ レンダー]の27~28ページを [被保険者証]および[個人

> 脳ドック、総合健診)を申し込 するため受診できません。 まれた方は、検査内容が重複

転入等により国民健康保険に 課へお問い合わせください。 保険年金課、または市民窓口 査」の受診を希望される方は、 加入された方で、「特定健康診

○各種健康保険組合等の被扶養 場合がありますので、詳しく 受診券」と「保険者証」を必 は、各種健保組合等へお問 る集団健診では受けられない ず持参ください。市の実施す 者が発行する「特定健康診査 者の方については、医療保険 合わせください。

問合せ

受診券について

笠間支所市民窓口課 保険年金課 (内線139)

岩間支所市民窓口課 内線72103

(内線73183

健康診査について 友部保健センター